



与謝野町観光協会だより

春

2024

与謝野ってる？

※よさのってるとは

1：歌人である『与謝野晶子』と、与謝野晶子の代表作『みだれ髪』を合成させた言葉で、髪が乱れているさまを表す言葉である。

2：「与謝野町」と、状態を表す「～してる」を合成させた言葉。与謝野町で（笑）ってる。（頑張）ってる。などの意

散策 町の魅力・地域とのふれあい「御財印で結ぶ 与謝野町めぐり」

神社仏閣巡りの「御朱印」や、城巡りの「御城印」集めなどの人気の高まりを受け、与謝野町の魅力的な資源で「御財印」を作成し頒布しております。 ※御財印とは「御朱印」の文化財版の造語です。【大阪府登録文化財所有者の会 協力】
今回 大江山 登頂記念印や、弓木城・有吉城の御城印、旧加悦鉄道の鉄印、御墳印など、頒布を開始したのは、計19種類。関連する各施設でお求め頂けます。（頒布時間など事前に確認の上、お求めください）
この機会に与謝野をめぐってまちの魅力、地域とのふれあいをお楽しみください。

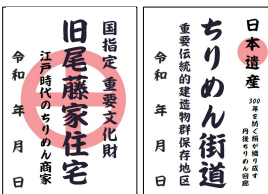
詳しくは 与謝野町観光協会HP



頒布施設ピックアップ！ 国の重要文化財「旧尾藤家住宅」



江戸時代末期に建築された建物と昭和初期の洋風住宅建築、和と洋の世界が融合されている貴重な建造物。頒布されている御財印は「旧尾藤家住宅」と「ちりめん街道」の2種類。（各200円）



●定休日：水曜日（祝日の場合は翌日） ●開館時間：9:00～17:00 ●入館料：大人440円

～旧尾藤家住宅の季節の催し～ ちりめん布で作る手作り教室 来年の干支「巳」を作ります！

日時：7月7日(日)
午後1時～
定員：10名
参加費：1,200円
（別途入館料要）



ご予約は「旧尾藤家住宅」TEL 0772-43-1166

告知 7/7 重要伝統的建造物群保存地区「ちりめん街道」 浴衣でぶらり☆ちりめん街道 七夕市

今回、昼の部・夜の部の2部制での開催。昼の部では 飲食、手作り小物、和装関連の物販、体験コーナーなどの街道市を開催。加悦鉄道資料館ではミニSLの運転などの催しが企画されています。夜の部では、旧加悦町役場庁舎から旧尾藤家住宅の街道沿いに行灯を設置。柔らかな行灯の光が街道を照らします。また水辺公園にて宮津天橋高校加悦谷学舎の合唱部による演奏会が行われます。予約制で浴衣のレンタルや、子供が楽しめる夜店、その他のイベントも企画。詳細は、「ちりめん街道街道市」の公式インスタグラムにてご確認ください。

【開催時間】昼の部 10:00～15:00・夜の部 17:00～21:00

■問い合わせ ちりめん街道を守り育てる会（旧尾藤家住宅）0772-43-1166



告知 7/7 五色の短冊に願いごとを…。出雲大社 与謝分祠 「七夕星祭り」

7月7日、三河内の出雲大社与謝分祠では、五色の短冊に願い事を書いて境内の大笹に結びつける「七夕まつり」が行われます。夜には初穂料を納めれば「七夕限定 えんむすび特別祈禱」を受けることができます。（受付は17時より開始）えんむすびの神様である大国主大神様をお祀りする与謝分祠にてぜひ、様々なモノ・コトと良縁をお結びください。また境内は天の川をイメージした多くのイルミネーションが点灯されます。境内に設置された露店で、縁日を楽しむことができます。

【開催時間】七夕祭 10:00～12:00・星まつり 17:00～21:00 ■問い合わせ 出雲大社与謝分祠 TEL：0772-42-6211



一社)京都府北部地域連携都市圏振興社 与謝野地域本部

与謝野町観光協会

〒629-2403 与謝郡与謝野町加悦1060 旧加悦町役場庁舎内

与謝野町観光協会HP 与謝野日々是

TEL 0772-43-0155

E-mail : yosano-kanko@joy.ocn.ne.jp

URL : yosano-kankou.net/



海の京都

報告 神戸ー大阪 鉄道開通150周年記念イベントにて、重文「加悦鉄道2号蒸気機関車」と与謝野町のPR活動

5月11日にJR神戸駅にて開催された「神戸ー大阪鉄道開業150周年記念イベント」に参加し、国の重要文化財「加悦鉄道2号蒸気機関車」と与謝野町の観光PRをしてきました。

今回の参加は明治7年5月11日の大阪ー神戸間の鉄道開業に合わせてイギリスから輸入された蒸気機関車12両のうち唯一現存している車両が与謝野町にて保存されている「加悦鉄道2号蒸気機関車」ということもあり、JR西日本から出店のお声掛けをいただきました。イベントの特設広場には多くの方が来場し、鉄道に関するイベントやキッチンカーのグルメなど楽しんでおられました。与謝野町のブースは「観光協会」と「SL広場友の会」が担当し、2号蒸気機関車や旧加悦鉄道のグッズ販売、観光パンフレットの配布など、長時間でしたが楽しくPR活動を行いました。今後も与謝野町の認知度を高めていけるよう、引き続きPR活動を展開していきます。



報告 京都よさの百商一気との共催 与謝野の食べる桜「桜葉摘み体験」は無事、催行しました。



6月9日、京都よさの百商一気合同会社との共催で開催した初めての体験企画「桜葉摘み体験」ですが参加者様のご協力もあり無事に開催することができました。当日は10時に与謝野駅に集合し、徒歩で下山田地区にある大島桜の圃場に移動。桜葉はゲージでサイズを測りながら1枚、1枚、丁寧に収穫していきます。参加者の皆さんは桜葉収穫が初体験でしたが笑顔で桜葉を楽しみながら収穫されていました。収穫後は「食べる桜を体験」昼食は下山田の菊水食品が百商一気から提供を受けた桜の花ペーストを麺に練りこみ開発した「さくらうどん」。ピンクの麺が特徴で、桜の香りがふわっと漂います。

昼食後は、収穫した桜葉の選別作業を体験。桜葉を水洗いし汚れを落とす後、専用ゲージを使ってサイズ別に選別します。選別後は、50枚を1束にしてサイズ別に塩水で付け込みをします。続いての体験は食育講話、弓木にある大槻菓舗の大槻喜宏さんは、京都食いく先生として多くの学校で食育の授業をされています。今回はきざんだ桜葉を練りこんだ生地で白あんを包んだ桜餅作り体験と和菓子の歴史について講話していただきました。最後は石川にある弥次喜多さんでの桜料理の夕食会。存分に与謝野の食べる桜を体験していただきました。初企画・初開催でしたので運営面での反省点はたくさんありましたが、参加された方の多くの笑顔が見れたことが何よりの救いでございます。今後も安全性に配慮しつつ与謝野で楽しんでいただけるイベントを造成し、開催してまいります。



検定 あなたの与謝野度をチェック！ 与謝野町ふるさと検定 <<第1回>>

与謝野町に関する歴史・文化・まつり・景観・産業・食などの知識を問う“ご当地クイズ”であり、クイズを通じて与謝野の魅力を再発見・再認識し、町への理解・愛着を深めてもらうことを目的としています。



1) 丹後王国の象徴「日本海3大古墳」は、蛭子山1号墳・網野銚子山古墳・神明山古墳ですが、墳長の大きな順で正しいものはどれでしょうか。

- ① 網野銚子山古墳 → 蛭子山1号墳 → 神明山古墳
- ② 神明山古墳 → 蛭子山1号墳 → 網野銚子山古墳
- ③ 網野銚子山古墳 → 神明山古墳 → 蛭子山1号墳
- ④ 神明山古墳 → 網野銚子山古墳 → 蛭子山1号墳

2) 大江山や青葉山を舞台とした丹後3大逆賊退治伝説の主人公は、日子坐王・麻呂子親王あと1人は誰でしょうか。

- ① 億計王
- ② 長屋王
- ③ 源頼光
- ④ 細川藤孝

3) 織田信長の命令で天正8年(1580年)に丹後平定を成した戦国武将は誰でしょうか。

- ① 京極高知
- ② 明智光秀
- ③ 細川藤孝
- ④ 有吉興道

4) 明治7年(1874年)に板垣退助ら8名が提出した民撰議員設立建白書に名を連ねる民権運動家の中に当地出身の者がいます。誰でしょうか。

- ① 三上次男
- ② 小室信夫
- ③ 神鞭知常
- ④ 吉村伊助

5) 重伝建区与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区 通称「ちりめん街道」には、ちりめん問屋やちりめん工場、機屋のほかに町役場、()、郵便局、宿屋などがあり、都市的機能を持った地区であった。()に入るものはどれでしょうか。

- ① 発電所
- ② 鉄道駅舎
- ③ 銀行
- ④ 劇場

6) 昭和5年春に与謝野鉄幹、晶子夫妻は丹後を訪問。「たそがれの霧よな巻きそいにしへがわれにのこせる天の橋立」はどこで詠まれたのでしょうか。

- ① 天橋立ビューランド
- ② 一字観公園
- ③ 傘松公園
- ④ 雪舟観展望所

7) 与謝野町滝にある施薬寺に残る六曲一双屏風「方士求不死薬圖」は、江戸時代中期の俳人で画家としても大成した与謝蕪村が丹後滞在中に描いた大作ですが、本作の落款(作者が作品に入れる署名や印)はどのように記されているでしょうか。

- ① 四明
- ② 謝蕪村
- ③ 春星
- ④ 朝滄

8) 「縮緬の祭見に来と書きおこす丹後だよりも待たれぬるかな」この歌は加悦谷祭りを題材に詠んだと言われております。昭和8年に丹後を訪れた全国的に著名なこの歌人とは誰でしょうか。

- ① 与謝野晶子
- ② 北原白秋
- ③ 吉井 勇
- ④ 与謝野鉄幹

9) 旧加悦町役場庁舎は令和2年(2020年)に大修理を終えて約90年前の建物が息を吹きかえました。建築年月日はいつでしょうか。

- ① 昭和3年(1928年)7月20日
- ② 昭和4年(1929年)7月20日
- ③ 昭和15年(1940年)7月20日
- ④ 昭和16年(1941年)7月20日

10) 「一ひけばまづそれよし松六里」一字観公園にてこの句を詠んだのは誰でしょうか。

- ① 木崎禰
- ② 小室洗心
- ③ 三野青芒子
- ④ 蝶夢

■ 回答と解説は旧加悦町役場庁舎「与謝野町観光協会」にてお渡しいたします

